

水産宮崎

SUISAN MIYAZAKI



2021
10
NOV
7

漁業と魚食文化の発展を目指して

船舶対応ハイブリッドバッテリー



JFバッテリーキャンペーン



水産振興大会運営委員会の開催

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

くろまぐる「大型魚」公的IQ制度に係る説明会 (WEB)

宮崎県漁政対策委員会

JF全漁連による「新たな資源管理に係る勉強会」の開催

水産振興大会運営委員会の開催

2021年9月末漁業生産統計 (属人)

2021年9月漁業生産統計 (属人)

2021年9月末の対前年比較属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

JFバッテリーキャンペーン

EVENT INFORMATION

イベント情報

2021安全・安心推進支援事業による
新商品開発チャレンジ(沖縄フェア)

FISHERIES GO-OPERATIVE

漁連情報

中堅職員研修会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

未利用魚の活用について
～サメ、エイの商品開発～

—経営流通部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

2021年度
水産多面的機能発揮対策講習会
宮崎県浮魚礁利用協議会 第2回委員会
浮魚礁利用協議会 県北部会

9月の動き (漁連関係)

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



くろまぐろ「大型魚」公的 IQ 制度に係る説明会 (WEB)

くろまぐろ「大型魚」の取組について第8期間（令和4年1月1日から12月31日）から公的 IQ 制度が、まぐろ延縄船に導入されることを受け、各種申請方法等について去る9月17日に水産庁よりリモートにて説明会が開催され、関係漁協の担当職員が参加した。

説明内容は以下の通り

- かつお・まぐろ漁業における IQ 制度の概要
- 漁獲割当割合の申請・年次漁獲割当量の設定
- 漁獲実績による漁獲割当割合の計算方法
- 漁獲割当割合の移転申請方法
- 年次漁獲割当量の移転申請方法
- 年次漁獲割当量の使い方

宮崎県漁政対策委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長 宇戸田定信)は、去る9月21日(火)書面議決にて、第3回委員会を開催し、提出議案については全会一致で承認可決された。

提出議案

第1号議案 令和3年度日向灘掃海訓練海面設定について

J F 全漁連による「新たな資源管理に係る勉強会」の開催

9月9日（木）にJ F全漁連主催により「新たな資源管理に係る勉強会」がWEBにて開催された。

令和2年12月より施行された漁業法改正に伴い、新たな資源管理の推進、検討が進められており、TAC管理について経験の少ない沿岸漁業においても、今後、TAC管理の進め方に関する基本的な制度や仕組み等の理解を深めるとともに、自主的管理に係る資源管理協定への移行について理解を深めるため、漁連・県漁協を対象に開催された。

その資源管理に重要な資源評価について、平成30年度に50種であった対象魚種が令和5年度までに200種程度に拡大されることとなり、そのデータの蓄積と資源評価制度の向上を図るため、これまでは、安定した再生産を期待できる親魚量の限界値によって管理されていた資源管理手法から、これからは、平均的に最大の漁獲量が得られる状態（MSY水準）を資源管理目標と定め、そのときの親魚量を算定し、それが目標管理基準値とされる。

出席者からは、そのような資源評価の分析によってこれから資源管理に取り組む必要があることは重要と考えるが、現場の漁業者の意見等も十分反映させた資源評価をしてほしいという意見があった。

また、TAC魚種拡大に向けたスケジュールについては、漁業者の意見を確実に取り入れながら進めてほしいと要望があった。

水産庁としても、ステークホルダー会合等により実際に漁業者の意見を聞きながら、資源管理に取り組む考えであることが伝えられた。

議題	
(1)	MSYベースの資源評価について（水産研究・教育機構）
(2)	新たな資源管理について（水産庁）
(3)	新たな資源管理に係るJ Fグループの対応（J F全漁連）

水産振興大会運営委員会の開催

宮崎県水産振興大会運営委員会（会長：牛谷良夫）は9月27日（月）に水産会館4階第1研修室において、宮崎県水産振興大会第1回運営委員会を開催した。

協議の結果、本年度の水産振興大会は11月19日（金）に新型コロナウイルス感染症を考慮し、規模を縮小して開催する事で決定するとともに受賞者の選定等が行われた。

詳細な事項については以下の通り

- ①宮崎県水産振興大会開催計画について
- ②宮崎県水産功労者表彰の審査について
- ③宮崎県水産業優良経営者の報告について



2021年9月末漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき 網	船びき 網	定置	養殖	その他	合計
北浦			34,898 1,950,540	4 2,930	247 53,056		492 137,093	8 15,357	13 10,458	35,662 2,169,434
島浦町		292 245,533	7,055 386,275	14 13,848			200 61,126	590 517,473	10 6,623	8,160 1,230,878
延岡				8 5,414	10 4,283	192 45,208			37 10,526	247 65,431
延岡市	99 20,325			1 277	19 6,280	79 22,850	683 153,810	0 672	43 37,219	924 241,431
庵川	93 22,979	315 261,760	147 25,607	0 7	43 13,967		167 50,701	93 61,860	29 17,606	887 454,486
門川		15 14,637		16 6,137	26 9,472	120 31,587			13 15,249	191 77,082
日向市	353 87,876	2,204 1,896,804		15 5,295	3 1,115	118 25,338	702 131,567	9 8,671	33 27,968	3,438 2,184,634
都農町		255 159,518		3 2,287					23 21,916	281 183,721
川南町		1,909 1,401,440		67 31,667	11 6,084				109 111,092	2,095 1,550,284
一ツ瀬				6 5,759	9 4,887	0 391			46 30,316	61 41,353
檣浜				5 4,357		58 14,909			19 14,902	83 34,167
宮崎		290 244,379				387 95,984			50 39,359	726 379,722
宮崎市		262 159,393	1,033 73,391	41 18,979	23 10,858	69 13,474	111 49,666		46 42,761	1,584 368,523
日南市	3,045 737,708	1,219 668,062		59 32,521			60 30,514		35 56,938	4,418 1,525,743
南郷	13,952 3,282,492	682 328,241		102 61,664			507 139,926		34 22,512	15,277 3,834,836
栄松		58 44,193		18 18,480					4 4,245	80 66,918
外浦	3,850 862,120	225 61,282					46 30,940		1 2,000	4,122 956,343
串間市東		60 51,194		39 18,009			758 190,991		98 65,593	956 325,787
串間市				11 9,219	5 2,651	18 32,609	6 4,063	7,073 4,336,449	9 19,957	7,120 4,404,948
合計数量	21,391	7,784	43,132	410	395	1,042	3,731	7,773	653	86,312
" 金額 (魚価)	5,013,500 234	5,536,438 711	2,435,813 56	236,850 578	112,653 285	282,349 271	980,398 263	4,940,481 636	557,240 853	20,095,722 233
前年数量	18,126	6,990	52,376	323	462	646	3,642	7,308	1,198	91,070
" 金額 (魚価)	5,910,113 326	5,477,095 784	3,395,115 65	201,995 625	128,968 279	249,345 386	1,088,668 299	4,144,062 567	823,114 687	21,418,475 235
数量増減	3,265	795	-9,243	86	-67	396	89	465	-544	-4,758
" 対比(%)	18.0	11.4	-17.6	26.6	-14.4	61.2	2.5	6.4	-45.4	-5.2
金額増減	-896,613	59,343	-959,302	34,854	-16,315	33,004	-108,270	796,419	-265,874	-1,322,753
" 対比(%)	-15.2	1.1	-28.3	17.3	-12.7	13.2	-9.9	19.2	-32.3	-6.2
魚価増減	-92	-72	-8	-46	6	-115	-36	69	166	-2
" 対比(%)	-28.1	-9.2	-12.9	-7.4	2.0	-29.8	-12.1	12.1	24.1	-1.0

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2021年9月漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			4,379 195,261	1 737	27 6,795		16 11,273	0 957	2 26	4,425 215,049
島浦町		1 1,973	844 35,899				14 5,062	211 195,710	2 2,294	1,073 240,938
延岡				0 91	0 31	2 838			24 5,103	26 6,062
延岡市				0 11	2 420	4 1,055	0 190		8 9,752	14 11,428
庵川	2 1,225	6 9,128	35 1,926		3 1,027		17 4,029	5 3,527	4 3,496	73 24,358
門川		1 2,464		0 98	2 430	11 4,295			2 1,888	17 9,175
日向市	22 6,676	108 152,068		1 303		9 2,030	37 8,804	1 991	6 7,574	184 178,447
都農町		2 1,478		0 373					5 11,734	7 13,585
川南町		101 113,324		4 2,727	1 446				11 13,907	116 130,404
一ツ瀬				0 295	1 366				3 2,440	4 3,101
檉浜				0 268		3 680			2 2,663	6 3,611
宮崎		29 41,548				27 5,948			6 10,433	62 57,929
宮崎市		8 7,084		1 577	4 2,183	5 962			8 27,300	27 38,107
日南市	336 92,313	84 41,608		5 2,888			0 41		7 30,450	432 167,300
南郷	2,214 411,038	21 5,211		10 6,384			0 7		8 5,744	2,253 428,384
栄松		5 3,540		2 1,378					0 1,378	8 6,296
外浦	466 81,801	19 3,654							0 365	485 85,820
串間市東				7 3,887			5 2,399		11 11,209	23 17,495
串間市				2 1,715			0 104	697 439,925	2 5,501	701 447,245
合計数量	3,039	385	5,258	34	39	62	89	914	114	9,936
" 金額 (魚価)	593,054 195	383,081 994	233,085 44	21,732 637	11,698 297	15,809 255	31,910 359	641,110 701	153,254 1,342	2,084,733 210
前年数量	1,319	237	5,068	27	48	62	248	938	123	8,070
" 金額 (魚価)	421,230 319	221,226 934	256,364 51	16,890 630	11,974 247	19,962 319	67,905 274	508,962 542	155,121 1,265	1,679,635 208
数量増減	1,720	149	191	7	-9	-0	-159	-24	-8	1,866
" 対比(%)	130.4	62.7	3.8	27.3	-18.6	-0.7	-64.1	-2.6	-6.9	23.1
金額増減	171,824	161,855	-23,279	4,842	-276	-4,154	-35,996	132,149	-1,866	405,099
" 対比(%)	40.8	73.2	-9.1	28.7	-2.3	-20.8	-53.0	26.0	-1.2	24.1
魚価増減	-124	60	-6	7	50	-65	85	159	78	2
" 対比(%)	-38.9	6.4	-12.4	1.1	20.1	-20.3	30.9	29.3	6.1	0.8

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2021年9月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	9月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	35,662	2,169,434	61	43,428	2,965,390	68	-7,766	-795,955	-10.9
島浦町	8,160	1,230,878	151	10,227	1,305,785	128	-2,067	-74,906	18.1
延岡	247	65,431	265	440	123,971	282	-193	-58,540	-6.0
延岡市	924	241,431	261	844	324,925	385	80	-83,494	-32.1
庵川	887	454,486	512	971	449,325	463	-84	5,162	10.7
門川	191	77,082	404	125	65,166	521	66	11,916	-22.4
日向市	3,438	2,184,634	636	2,876	2,193,921	763	561	-9,287	-16.7
都農町	281	183,721	655	251	196,139	781	30	-12,418	-16.2
川南町	2,095	1,550,284	740	1,801	1,555,480	864	294	-5,196	-14.3
一ツ瀬	61	41,353	673	75	50,327	672	-13	-8,974	0.2
億浜	83	34,167	412	43	20,166	464	39	14,001	-11.3
宮崎	726	379,722	523	508	315,878	622	218	63,845	-15.9
宮崎市	1,584	368,523	233	496	297,472	599	1,087	71,051	-61.2
日南市	4,418	1,525,743	345	3,092	1,516,660	491	1,327	9,083	-29.6
南郷	15,277	3,834,836	251	13,790	4,486,441	325	1,487	-651,605	-22.8
栄松	80	66,918	833	61	54,679	899	20	12,239	-7.4
外浦	4,122	956,343	232	4,050	1,248,137	308	72	-291,795	-24.7
串間市東	956	325,787	341	1,057	382,741	362	-101	-56,954	-5.9
串間市	7,120	4,404,948	619	6,935	3,865,875	557	186	539,073	11.0
合計	86,312	20,095,722	233	91,070	21,418,475	235	-4,758	-1,322,753	-1.0

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

JF バッテリーキャンペーン

2021年11月1日～12月31日までバッテリーのキャンペーンをおこないます。

対象商品 JFバッテリー3品種(130F51・155G51・210H52)
※期間中においてご注文いただいた分

- 内容 ①1台購入につき500円/個の値引き
②2台購入につきオリジナルブルゾン1着プレゼント
(ブルゾンの色はブラック、サイズはLL、3L、4Lと限りがございますので
ご了承願います。)

船舶対応ハイブリッドバッテリー



防爆栓を採用

- 希硫酸漏れ防止
- 水素ガス発生による引火爆発を防止



船舶専用付属端子

- 海水等により腐食した端子の交換用として無償提供いたしますので、保守費用の軽減が図れます。

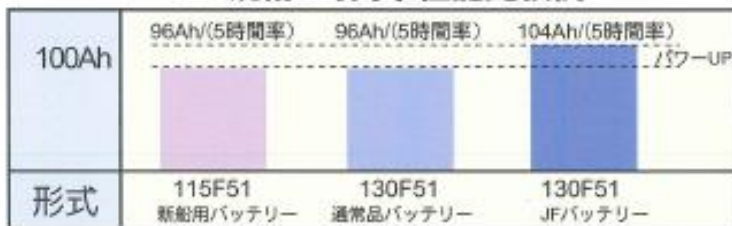


環境保全の推進



使用済みバッテリーは所定の使用済みバッテリー回収かごまでお持ち下さい。

JIS規格5時間率性能比較例



JFバッテリーシリーズ要項表

形式	電圧 (V)	5時間率容量 (Ah)	外形寸法(約mm)				液入質量 (約kg)	取っ手	端子の種類	端子位置
			総高	箱高	幅	長さ				
130F51	12	104	255	210	180	502	32.9	有り	テーパー端子	
155G51	12	120	255	210	220	505	39.0	有り	テーパー端子	
210H52	12	160	266	216	276	518	58.0	有り	テーパー端子	

2021 安全・安心推進支援事業による

新商品開発チャレンジ（沖縄フェア）

宮崎のさかなビジネス拡大協議会は、県産水産物の消費拡大と県内水産関連産業の活性化を図るために、ウィズコロナ・ポストコロナ下における新たなマーケットニーズに対応した新商品の開発にチャレンジする取り組みを支援しています。

今回は、その一例として県漁連の取り組みを紹介します。

1 事業の目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの魚種が滞留し、生産者は多大な打撃を受けている。

特に養殖魚は、従来の出荷計画に基づいた販売が出来ずに、通常より養殖期間が長くなっている。結果、マダイやヒラメなどこれまでの商品サイズをオーバーする魚種を在庫として抱えている生産者が多くいる。

これまで、マダイ、ヒラメ等において、学校給食用としてサイコロ形にカットするなどして販売するなど、新しい消費開発に取り組んできた。

今回の調査では「サイズアップした養殖サーモンを試験販売し、消費者に受け入れられるか？」調査する。

2 新商品開発等の事業概要

(1) 新しく開発しようとする製品あるいは新たに取り組む販売方式の内容

○新しく開発しようとする製品

通常の出荷サイズよりもサイズアップした魚の販売にチャレンジする。

魚種：養殖サーモン 通常サイズ 2kg程度

試験販売サイズ 3kg台

(2) 実施スケジュール

○生産地との打合せ 8月1日～8月20日

○沖縄県内スーパー等との打合せ 8月15日～8月31日

○試験販売 9月1日～10月1日

(3) 実施状況レポート

スーパーで、幟、ポスターを掲示し積極的にアピールしながら販売した。

沖縄県内で通常売られているサーモンの約1.5倍ほど大きなサーモン切り身であるが、全く売れ

行きに問題なくむしろ好調である。

購入される方の意見としては、「大きなサーモンは高級なイメージがある。」「肉の色が良い」などの意見もあり、極めて好評価であった。

販売に協力していただいたスーパーからもこれからは扱って行ければとの要望を受けた。



試験販売した養殖サーモンのセミドレスと切り身

本試験は、10月も継続しており、消費者に受け入れられる適正単価や数量等を明らかにする。

今回は養殖サーモンで調査を実施したが、これは試金石となるもので、この結果は養殖マダイや養殖ヒラメなどへも広げていけるか検討するデータとして利用できる。

連絡先 宮崎のさかなビジネス拡大協議会(宮崎県漁業協同組合連合会内)

TEL:0985-28-6111

E-mail:tanaka@freshbrand.jp

中堅職員研修会



中堅職員研修会開催（Web 開催）

9月8日（木）に中堅職員育成の為、全漁連主催のもと中堅職員研修会が開催された。
研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から Web 開催となった。
全国各地の漁連から計57名が参加し、本会からは課長補佐・係長の役付職員3名が参加した。

研修内容

（1）オリエンテーション

講師：株式会社ビジネス・サクセスストーリー 代表取締役社長 川九 健一郎 氏

（2）海鮮丼を販売する！

講師：公益財団法人 日本環境教育フォーラム ジャパンGEMSセンター
主任研修員 鴨川 光 氏
柴原 みどり氏

（3）問題解決の考え方

講師：株式会社ビジネス・サクセスストーリー パートナー講師 水梨 しのぶ 氏

参加者は研修を通して、中堅職員としての問題解決の手法を身につけて、仕事の場で活躍できるよう目標を持って研修に取り組んだ。

未利用魚の活用について ～サメ、エイの商品開発～

－経営流通部－

1 はじめに

農林水産省の統計調査によると、全国のサメ類の漁獲量は近年 20,000～30,000 トン、宮崎県のサメ類の漁獲量は 500～1,800 トンとなっています。大部分は「まぐろ延縄漁業」によるもので、サメ類の流通基地である気仙沼等の県外に水揚げされています。宮崎県内においては、小型のサメやエイなどが、延縄、底曳き網、まき網、定置網等の漁業種類で水揚げされています。

しかし、サメやエイは原料としての需要が限られていることから、低単価で取引されており、漁業者は港に持ち帰らずに逃がしているという声を聞くことがあります。

このような中、2017 年に県内で水揚げされるサメの利用促進を図るため、県水産政策課と県漁連、水産加工業者が連携した加工品開発の取組が始まり、現在ではフカカツ等の加工品が大手スーパーで販売されています。

一方、全国的にはサメの魚肉以外の部分が注目を集めています。それはコンドロイチン硫酸などの機能が期待される成分が含まれる軟骨部位です。変形性関節症や骨粗鬆症などの緩和などが期待され、サメ軟骨を原料とした健康食品等が販売されています。

現在、県内ではこのサメの軟骨部位はほとんど活用されておらず、未利用部位となっており、同じくエイもほとんど活用されていません。これまで行ってきたサメの可能性調査については、2019 年 5 月の水産宮崎 No.716 に掲載しています。これまでの調査等に基づき、加工業者、大学等と連携しながら、サメから食品加工品を 2 点、エイからペットフードを 2 点、新商品の開発を行いました。



図1 県内に水揚げされたサメ類

2 サメの食品加工品の開発

サメの食品加工品の開発については、サメの脊椎骨からコンドロイチン硫酸を含む抽出液を作成し、食品に添加する、「コンドロイチン硫酸入り天ぷら」の開発及び、サメからフカヒレ繊維を採取しつみれに添加する、「フカヒレつみれ」の開発を行いました。

コンドロイチン硫酸を含む脊椎骨の抽出は、基礎研究段階では、レトルト機やふるいを用いていましたが、レトルト機を持って



図2 コンドロイチン硫酸入り天ぷら

いない企業も多く、ふるいを用いると人件費がかさむこともあり、より現場で使いやすい方法として、圧力鍋や自動裏ごし機を用いた方法を検討しました。この手法でサメの脊椎の抽出を行うことができ、コンドロイチン硫酸が一定量含まれることが分かりました。

この抽出液を用いて天ぷらの試作を行い、アンケート調査を行ったところ、「美味しい」、「購入したい」と回答する人が7割以上と好評でありました。一方で、一部の方が歯ごたえ、味について気になる点があると回答したため、今後さらなる食感等の細かな調整を行い商品化に繋げていきたいと考えています。

フカヒレつみれについては、まずフカヒレ繊維の精製方法について研究を行いました。基礎研究では皮の混入を防ぐため加工助剤を用いた試験を行っていましたが、コストの削減等を考慮し、加工助剤を使用しない方法、また歩留まりの向上を目的とし、検討を行いました。その結果、お湯及び自動裏ごし機の使用でフカヒレ繊維を採取する方法を開発しました。

このフカヒレを用いてフカヒレつみれの試作品を作成し、アンケート調査を行ったところ、「美味しい」と回答する人が8割以上と好評でした。一方で、一部の方がフカヒレの繊維質が気になるとの意見があり、フカヒレ精製の際の加熱時間を調整することで改善を行い、商品化に繋げていきたいと考えています。



図3 フカヒレ精製過程及び精製したフカヒレ



図4 フカヒレつみれ

3 エイのペットフード開発

エイのペットフード開発については、エイの身や軟骨を固形おやつに成形した「エイのおやつ」の開発及び、エイの肝臓に副原料を添加したペースト状のおよつの「エイの肝臓ペースト」の開発を行いました。

エイのおよつの開発は、アカエイの水分量が多いことや、アンモニア由来の刺激臭が発生しやすいことが課題となりました。当初作成していた試作品は、添加物を使用していましたが、優しいおやつということを目的に、アカエイのみを原料とし開発を行いました。そのため脱臭、脱水効果は工程の工夫により改善を行いました。その結果アカエイをミンチにして成形し、加熱乾燥を行う工程で試作品を作成することができました。



図5 エイのおやつ試作品

この試作品のアンケート調査を行ったところ、犬の飼い主においては約8割が「嗜好性が良い」と回答し、9割の人が「今後も使用したい」と好評でした。また無添加であることや、国産原料のみであるのが魅力的などの意見もありました。今後は形状や販売方法などを検討し、商品化に繋げていきたいと考えています。

エイの肝臓ペーストについては、当初肝臓を丸ごと使用しペーストを試作していましたが、強い苦みが生じることがあり、原因が肝臓の胆葉の胆汁由来ということが分かったため、肝臓の上部部分の除去を行うことで苦みを軽減することができました。また肝臓のみを使用するよりも、副原料として別の素材を入れた方が嗜好性が良いということがわかったため、副原料にマグロ肉、チョウザメ肉の2種類を添加して試作を行いました。

この試作品のアンケート調査を行ったところ、マグロとチョウザメで少し差があったものの、約9割が「嗜好性が良い」と回答し、約8割が「今後も使いたい」と好評でした。今後はアンケート調査の結果などからターゲットを絞った販売等を検討し商品化に繋げていきたいと考えています。



図6 エイの肝臓ペースト試作品

4 おわりに

今回は、サメ、エイにターゲットを当てて利用方法についての検討を行いました。今後も未利用魚や低利用魚、たくさん漁獲されている魚などの活用について、有効に、より効果的に販売、利用できる方法について研究を行っていきます。

経営流通部では、漁業者や加工業者等の支援や、試験販売用の水産加工品の製造が可能な「水産物加工指導センター」を運営しています。もし水産業に従事される皆様で、加工や販売等の技術的な問題点や疑問等がありましたら、ご遠慮なくご相談いただきますようよろしくお願いいたします。

2021年度 水産多面的機能発揮対策講習会

9月6日(月)に全国豊かな海づくり推進協会を主催とした、水産多面的機能発揮対策講習会が開催された。

今年度は新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策としてWEB開催となり、各部会の講習はYouTube形式となった。

開催内容は以下の通り。

- (1) 全体講習 (事業概要、運営、資源漁場保全緊急支援事業)
- (2) 藻場部門 テーマ「藻場の機能と磯焼け対策とは」(磯焼け対策ガイドラインを踏まえて)
- (3) 干潟部門 テーマ「成果指標である二枚貝の生息環境の改善手法とモニタリング」
- (4) 内水面部門 テーマ「河川湖沼の機能と環境保全対策」
- (5) サンゴ礁部門 テーマ「サンゴの種類と機能について」

宮崎県浮魚礁利用協議会 第2回委員会

宮崎県浮魚礁利用協議会は、9月25日(水)に発生した日向市沖表層うみさち6号の流出事故を受け、急遽9月29日に第2回委員会を水産会館にて開催した。

会では、県漁業管理課の担当職員より今回の流出事故の経緯、今後、想定される対応策の流れについて説明を受け、情報の共有を図った。

委員からは、早期の再設置を望む声が多数出された。



浮魚礁利用協議会 県北部会

浮魚礁利用協議会・県北部会は、9月25日に発生した日向市沖表層うみさち6号の流出事故を関係漁業者へ説明する為に10月2日、JF門川会議室にて関係者41名出席のもと部会を開催し情報の共有を図った。

出席した漁業者からは、今回の流出事故による漁業経営への影響について、漁労収入漁労コストの両面から多種多様な意見が出され、一刻も早い再設置を望む声が多数出された。

9月の動き（漁連関係）

9月 6日	水産多面的機能発揮対策講習会
9月 8日	中堅職員研修会
9月17日	2021年度第3回理事会
9月21日	延岡もうかる地域プロジェクト地域協議会・定置改革部会合同会議
9月25日	宮崎県浮魚礁利用協議会 第2回委員会